

「特別支援教室」を  
全校に開設

特別支援教室は、感情や行動のコントロール等、コミュニケーションの課題や読み書きスキルについて、個に応じた学習や少人数での活動を行う教室です。

本区では、平成28年度4月から全ての区立小学校および義務教育学校前期課程において、特別支援教室を実施しています。平成30年度からは、新たに全ての区立中学校および義務教育学校後期課程にも特別支援教室を開設します。

本教室を利用する対象の児童・生徒は、週に数時間程度、決まった時間に校内の特別支援教室で、訪問指導教員による個別や小集団での指導を受けます。

具体的には、状況の理解や変化への適切な対応の仕方を身に付けるために、「日常生活における「場に応じた話し方や態度」を学習したり、自分の気持ちを落ち着いて振り返りながら、感情や行動をコントロールする方法を学んだりして

います。このような指導を続けることにより、「コミュニケーション能力も高め、トラブルの減少や話し合い活動への円滑な参加等の効果が期待できます。

そのほか、平成30年4月より浜川中学校に自閉症・情緒障害特別支援学級、豊葉の杜学園後期課程に難聴通級

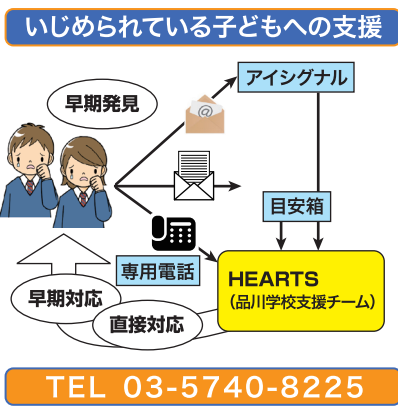
指導学級を新たに開設するなど、様々な障害に対応した学級の充実を進めています。



品川学校支援チーム  
「HEARTS(ハーツ)」  
の活動について

いじめ問題や不登校、虐待等、学校だけで早期に解決することが困難なケースに対応する品川学校支援チーム「HEARTS(ハーツ)」は、スクールソーシャルワーカーや心理士、元警察官などの専門職で構成されるチームです。

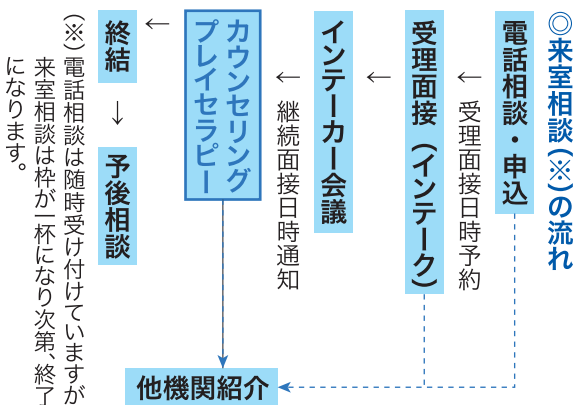
ハーツは、児童・生徒自身・保護者・学校からの要請に基づき、学校や家庭を訪問し、教員や児童・生徒、保護者との面談を行っています。そして、解決までの方策を検討し、関係機関と適宜連携しながら、活動を進めております。



本区の  
「教育相談室」

昨今、生活様式の変化や価値観の多様化など社会的な環境の変化によって、子どもたちや保護者の多くが問題を抱え悩んでいる状況にあります。

そこで、これらの問題を解決するため、教育総合支援センター内にある「教育相談室」では、区内在住・在園・在学の幼児から高校生年齢までの子どもや保護者の電話相談・来室相談に応じ、学校や「ハーツ」等と連携しながら対応を図っています。



**ジュニアスポーツ  
拡大・定着プロジェクト**

近年、積極的にスポーツをする子どもとしない子どもの二極化がみられます。そこで、スポーツ推進課では子どもたちがスポーツの楽しさ素晴らしさを体験することで、一極化を解消し、スポーツの裾野を広げ、スポーツ習慣の定着を図ることを目指し、平成29年度より、小学生を対象に総合体育館しながわ中央公園などを会場にさまざまなスポーツ教室を開催することとしました。

**チャレンジスポーツ教室**

一年生～四年生を対象にかけっこ、鉄棒・ボール投げなど子どもが苦手とする種目のコツを習得する教室を開催しました。

**小学生8種目スポーツ体験教室**

一年生～四年生を対象に野球、サッカー、ソフトテニス、卓球、バドミントン、柔道、剣道、空手道を回ごとに体験し、スポーツに

対する関心を高め、得意な動き、好きなスポーツを見つけられる教室を開催しました。



**柔道体験**

基本の動きのほかに  
礼儀も学びました



**サッカー体験**

基本技術のほかに  
チームワークも学びました

その他、親子ヨガや新体操など体を動かすことの楽しさを実感できる教室も開催しました。春から、みなさんもスポーツを始めませんか？

**品川区長杯争奪  
少年野球大会**

第39回品川区長杯争奪少年野球大会が、8月27日～11月12日に開催され、71チームが熱戦を繰り広げました。

《少年の部》

- 優勝 水神ファイターズ
- 準優勝 立会キングス
- 第三位 EMクラブ

《学童の部》

- 優勝 品川レインボーズ
- 準優勝 倉田スターズ
- 第三位 平一レパーズ

《ジュニアの部》

- 優勝 旗の台クラブ
- 準優勝 戸越イーグルス
- 第三位 山中ビーバース



水神ファイターズ



品川レインボーズ



旗の台クラブ

**教育長杯小学生  
バレーボール新人大会**

第4回教育長杯小学生バレーボール新人大会が、1月8日、戸越体育館で開催され11チームが参加し、元気のいい声が会場内に響き渡っていました。

優勝

- 立会アタッカーズ
- V・B・C(男子A)

準優勝

- 立会アタッカーズ
- V・B・C(男子B)

第三位

- 立会アタッカーズ
- V・B・C(男子C)



立会アタッカーズ  
V・B・C(男子A)





グラウンドの下から  
こんにちは

●城南小学校・幼稚園改築に伴う  
埋蔵文化財調査

城南小学校は明治13年（一八八〇）、かつて海上交易で栄えた品川で七堂伽藍を誇った妙国寺（現：天妙国寺）の境内だった場所に最初の校舎が建てられました。そしてこのたび、昨年度までグラウンドであったところに、新校舎・園舎を建設することになりました。

このような土地の歴史から、文化財が埋蔵されている可能性が高いため、区教育委員会は約半年間をかけ、建設予定地の発掘調査を行いました。

発掘された文化財は現在分析中ですが、中国の宋や明の陶磁器をはじめ、江戸時代の生活雑器などが出土しました。さらに今回の発掘では、大正元年（一九一〇）に竣工した二代目校舎の基礎が、ほぼ完全な形で出土しました。

その基礎は、きつく固められたローム層の赤土を掘り込み、大きな礫を敷き詰めて、その上にコンクリートを流しさらにレンガを積む



二代目校舎の基礎

という、二階建ての校舎を支えるのに十分なものでした。海に近いこの近辺でローム層が自然に堆積することはありません。この場所には砂利を採った大きな穴があり地盤が弱かったため、校舎建設にあたり土を搬入し、突き固めたのです。

江戸時代の品川は砂利の産地で、妙国寺の砂利は『東海道名所記』という本にも載るほど有名でしたが、採掘場が判明したのは今回が初めてで、貴重な発見となりました。

＜広告＞

待望の!

「まもレール」は、東日本旅客鉄道株式会社（JR東日本）とセントラル警備保障株式会社（CSP）の共同事業です。

JR東日本 子ども見守りサービス

## JR東日本 初めての子ども見守りサービス

お子さまがSuicaまたはPASMOでJR東日本対象駅の自動改札機を通過すると、保護者に通過時刻、利用駅、チャージ残額をお知らせ。

ご利用料金

月額500円(税抜) / 子ども1名・通知先1件登録  
(通知先2件目は、月額100円(税抜))

サービス対象：小学生・中学生・高校生(満18歳の3月31日まで)

通学

通塾・習い事

おでかけ

まもレールお問合せセンター

0120-085-226

おやこ つつむ 営業時間 9:00～18:00(年末年始除く)

まもレール

検索

- 株式会社バスモ商標利用許諾済第108号
- 「PASMO」は、株式会社バスモの登録商標です。
- 「まもレール」は東日本旅客鉄道株式会社とセントラル警備保障株式会社の登録商標です。
- PASMOマーク 及び PASMO は株式会社バスモが本商品・サービスの内容・品質を保証するものではありません。
- 「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
- 株式会社バスモの都合により、予告なくPASMOカードが交換されることがあります。
- 東日本旅客鉄道株式会社の都合により、予告なくSuicaカードが交換されることがあります。

2018年春までに  
首都圏244駅に  
サービスエリア拡大